



檜小だより

檜原学園檜原小学校



8.9月号

平成29(2017)年度

8月28日(月)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakkou.jp>

「憧れ」～様々な活動の原動力～

檜原村立檜原小学校
校長 乙津 秀敏

この夏は雨の日が多く、例年とは違った夏を過ごした気がいたします。特に8月は1日から毎日雨が降り、まるで梅雨に戻ったような感覚に襲われました。各種報道によると、これだけ連続して雨が降ったのは実に40年ぶりとのこと。昨年の猛暑と併せて、まさに気候の変動を感じる夏でした。さて、このような夏でしたが、子供たちは一人一人様々な思い出をつくり、今日元気な姿で登校してきました。大きな怪我や事故なく始業式を迎えることができたこと、大変嬉しく思っています。

夏休み中、学校では次のような工事が行われました。一つは、1階ホールの一部に相談室を設置する工事です。もう一つは、少人数教室及びあすなろ教室の2階への移設工事（今までの4年教室が少人数教室及びあすなろ教室となりました）、それに伴う4年教室の3階への移設工事（今までの少人数教室が4年教室となりました）です。そして、この他にも今までのパソコンに代わって、児童が授業で使用するタブレット端末の導入もなされました。これら新たな環境を最大限活用して2学期以降の教育活動を進めて参ります。来校される際には、是非これら新たな環境についても見ていただけたらと思います。

さて、この夏に行われた世界陸上競技選手権大会をテレビでご覧になった方も多いかと思います。陸上男子200mにおけるサニブラウン・ハキーム選手の最年少での決勝進出や日本男子リレーチームの400mリレーにおける銅メダル獲得。そして、50キロ競歩における荒井広宙選手と小林快選手による銀・銅メダル獲得等、私も大変感動しました。日本人選手たちの東京五輪での活躍が今から大いに楽しみです。

そしてもう一つ忘れてならないのは、2008年北京五輪からずっと我々を楽しませてくれたジャマイカのウサイン・ボルト選手の最後の姿です。ボルト選手は約9年間もの長い間、世界陸上及び五輪の舞台で、100m、200m、400mリレーにおいてほとんど全てのレースで金メダルを獲得してきました。今回の大会では、100mは銅メダル、200mは出場なし、400mリレーは左脚の故障による途中棄権となり金メダルはゼロとなりました。それでも登場する種目では大いに注目され、我々を楽しませてくれました。そして、全種目終了後に行われた引退セレモニーにおける会場の盛り上がり方を見ると、この「人類最速の男」として活躍したボルト選手のすごさを改めて感じました。

前述の日本人選手たちもインタビューで、ボルト選手と決勝で走ることを夢見て練習に取り組んできたと話しています。きっとボルト選手に憧れ、その走りに感動したことから始まる挑戦だったことでしょう。

物事に取り組む際により高みを目指すには、このような「憧れ」が原動力となることが多いものです。「自分もあのようにになりたい。」「自分もやってみたい。」「一度自分の目で見てみたい。」など、子供たちの周りにもこのような憧れの原石がたくさん散らばっています。これから始まる2学期の生活の中で、そのような憧れの原石との出会いがあることを願っています。保護者、地域の皆様には引き続き教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

8・9・10月の生活目標

友達と仲良く遊ぼう

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。まずは、夏休みの生活から学校生活のリズムに切り替えることが大切です。落ち着いて、充実した2学期のスタートが切れるように、ご家庭のご協力をお願いします。

友達と過ごす中で、様々な出来事があると思います。その都度、みんなで仲よくし、楽しく過ごすためにはどうすればよいかを一人一人が考え、関わる中で互いに成長していけるといいなと思います。

生活指導部 小林 忍



特別支援

特別支援で大切にしている子供のとらえ方があります。それは「困った子は、困っている子」という視点です。

計算が苦手、文字を読むのが苦手、友達にうまく気持ちを伝えられない、自分では一生懸命なのにいつも注意されてしまう…

大人はともすると「〇オになったんだから」という尺度や、同年代の子供たちを見て「できて当たり前」を求めてしまいます。でも、よく考えればゆっくりじっくり物事を身に付けていく子もいます。

あすなる教室・たんぼぼ学級は2学期からそれぞれ独立した教室での学習になります。また、教育相談室もホールの一隅に新設されます。

保護者の方の相談や、授業参観などもこれまで以上にしやすくなりますのでご活用ください。

特別支援コーディネーター 西村 みやま

臨海学園

7月12日～14日の3日間、5年生は岩井臨海学園に行ってきました。行く前の天気予報には傘マークがちらり。若干心配はしたものの、全校児童の温かいお見送りと、6年生の心のコモった御守りのおかげで見事快晴の3日間を過ごすことができました。

5年生の目標は『チャレンジ』です。今回の臨海学園でも子供たちはそれを意識して過ごし、楽しみながらいろいろなチャレンジをしました。足のつかないところで浮いたり泳いだり、50分間の遠泳をしたり、全員が進行役になったり、イベントを計画したり、苦手な食べ物が平気になったり…。たくさんのチャレンジの中でまた大きな成長をし、一人一人の自信と、仲間との絆の深まりに繋がりました。最高の思い出となりました。

5年担任 篠原 彩香

バードカービング

6月から9月にかけて、高学年は今年度もバードカービングに取り組んでいます。バードカービングでは、まず檜原村に生息している野鳥の中から自分のお気に入りの野鳥を決め、木を彫ったり磨いたりしながら本物のような作品に仕上げていきます。

1学期には、彫る作業を中心に行い、形がだいぶ完成してきました。2学期は、色をつけ作品としての完成度を高めていきます。5年生は、初めての作業なので、新鮮味をもって楽しみながら制作しています。6年生は昨年に引き続き2回目の作業なので、バードカービングのコンクールに出品したいと意気込んでいる子もたくさんいます。作品の完成が今から楽しみです。

6年担任 山口 高志

8・9月の行事予定

8月

- 28日(月) 2学期始業式
- 29日(火) 給食開始 4時間
- 31日(木) 防災引き渡し訓練 5時間

9月

- 5日(火) 南地域巡り(3年)
- 6日(水) 4時間授業
- 7日(木) バードカービング③(5・6年)
- 8日(金) 水泳指導終了
委員会活動(前期最終)
- 11日(月) 理科見学(多摩動物公園 3年)
- 12日(火) 修学旅行前検診(6年)

- 13日(水) 修学旅行始
- 15日(金) 修学旅行終 読み聞かせ(1～3年)
関前南小学校来校(4年)
- 18日(月) 敬老の日(休日)
- 19日(火) 計測(1・2年)
- 20日(水) 計測(5・6年)
- 21日(木) バードカービング④(5・6年)
計測3・4年
- 22日(金) 森林体験(6年)
- 28日(木) 児童集会(図書)
- 29日(金) クラブ④